

平成 27 年 8 月

シンガポールに大型重機運用会社を設立

山九株式会社（本社：東京都中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）と世界最大の重機オペレーション会社 MAMMOET HOLDING B.V.（本社：オランダ、ユトレヒト市、代表取締役社長：Jan Kleijn、以下マンモート社）は、大型重機の保有とアジアを中心とした運用を行う合弁会社をシンガポールに設立いたしました。

新合弁会社の名称は「SANKYU MAMMOET PTE. LTD.」、オランダのマンモート本社にて 7 月 21 日に調印式を実施。今回の合弁会社設立は、弊社の 50 年に及ぶアジア地域における重量物輸送や据付工事などの実績とノウハウを、マンモート社のグローバル・リーチと融合するというものです。今後はプラント建設において、大型重機の運用を通じ、それぞれの実績・能力を相互補完し、これまで以上に安全、品質、効率性向上などの革新的なソリューションを提供してまいります。

石油、石油化学、天然ガス、鉄鋼などの大型プラント建設では、建設技術の発展によりプラント設備機器のさらなる大型化が進んでいます。そのような背景からプラント建設では設備機器のリフティング（吊り上げ）や輸送作業において、大型重機やそのオペレーションに対するニーズが高まっており、今回の合弁会社設立により対応するものです。

今後も山九グループはお客様に貢献のできるグローバルネットワークを拡充してまいります。

合弁会社の概要

会社名：SANKYU MAMMOET PTE. LTD.
設立：2015 年 7 月
資本金：US\$14,905,000.-
株主：山九（50%） MAMMOET（50%）
事業：各種大型重機の保有と運用



左：マンモート社代表取締役社長 Jan Kleijn
右：山九 代表取締役専務取締役 中村公大

MAMMOET 社について

創業 1807 年、本社オランダ ユトレヒト市。超重量物のクレーン荷役や輸送サービスを行う世界最大の重機オペレーション会社。